



平成 29 年 12 月 9 日

各 位

会社名 株式会社 マルマエ
代表者名 代表取締役社長 前田 俊一
(コード番号：6264 東証マザーズ)
問合せ先 取締役管理部長 藤山 敏久
(TEL. 0996-64-2900)

平成 29 年 11 月度 月次受注残高についてのお知らせ

当社は、投資家をはじめとするステークホルダーの方々に、より正確に当社を理解していただくために、自社情報のタイムリー・ディスクロージャーを推進しておりますが、この一環として、下記のとおり平成 29 年 11 月度の月次受注残高を開示いたします。

記

1. 月次受注残高

(百万円未満切捨て)

区分	受注残高	割合	対前月増減率	対前年同月増減率
半導体分野	655	74.3%	18.8%	124.2%
F P D分野	213	24.1%	△24.9%	47.4%
その他分野	13	1.5%	257.5%	121.6%
合計	882	100.0%	5.1%	99.1%

2. 月次受注残高の推移

(百万円未満切捨て)

区分	H28.12月	H29.1月	2月	3月	4月	5月
半導体分野	320	330	353	450	482	620
F P D分野	155	155	158	173	211	214
その他分野	6	6	7	6	7	24
合計	481	492	518	629	701	859

区分	6月	7月	8月	9月	10月	11月
半導体分野	564	539	551	567	552	655
F P D分野	278	318	268	258	283	213
その他分野	23	6	0	5	3	13
合計	866	864	820	831	839	882

3. 月次受注残高の概況

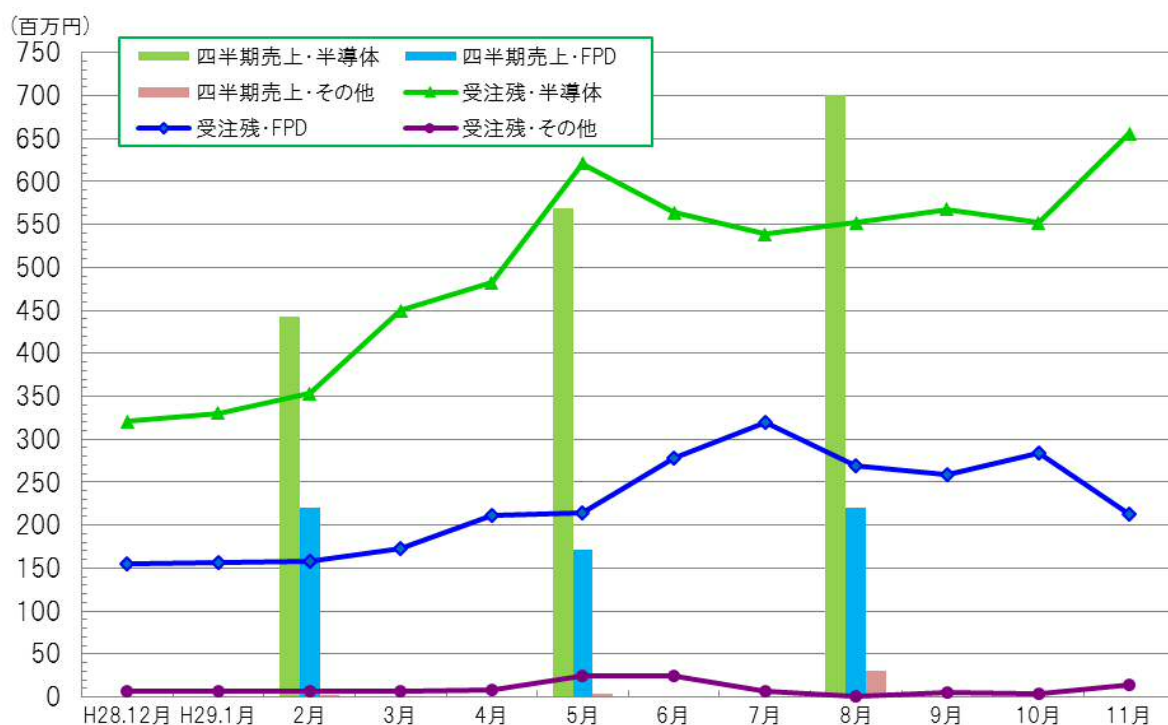
平成29年11月末の受注残高は、半導体分野においては、出荷検収は高水準に推移しながら、受注も好調であった上に、一部の品種で数ヶ月分のまとめ受注もあったことから、対前月増減率は18.8%増、対前年同月増減率では124.2%増の665百万円となりました。FPD分野においては、受注は順調ながら出荷検収が大きく進んだことから、対前月増減率は24.9%減、対前年同月増減率では47.4%増の213百万円となりました。その他分野においては、おもだった動きはありませんでした。これらの結果、平成29年11月末の受注残高は、対前月増減率5.1%増、対前年同月増減率99.1%増の882百万円となりました。

今後の見通しは、半導体分野では、好調な市場環境を背景に当社の設備投資による生産能力の拡大に合わせ、段階的な受注増加が見込まれます。なお、受注残としては、受注と出荷のバランスや顧客のまとめ発注の影響も想定されながらも、拡大傾向が続く見通しです。また、中長期的にも市場は拡大する見通しであることから、来年4月に一部稼働開始予定の出水事業所へ、稼働後も継続的に設備投資を行っていき受注拡大を図ってまいります。

FPD分野では、顧客の需要予測などより、第10.5世代大型液晶パネル向けと有機EL関連装置の高水準な需要が1年以上安定して続く見通しを持っております。

以 上

(参考：分野別 過去一年間の四半期売上高と月次受注残高の推移)



注1. 上記受注残高の数値は、速報値であるため、翌月以降に修正される可能性があります。また、監査法人による会計監査を受けておりませんので、本決算の数値とは差異が発生する可能性があります。

2. 当社の受注残数値は、受注別に長短さまざまなリードタイムを持つことから、売上高と直接関連するものではありません。リードタイムの長い案件が増えると受注残が多くなり、リードタイムが短く当社月間生産能力範囲内の受注が増えると受注残が減る傾向となっております。